

Googleフォト：写真の整理もGoogleフォトで行う

溜まってしまった膨大な写真の整理に Google フォト を使った整理の提案です。15GB の範囲内に収まれば無料で行うことができますが、15GB を超える場合は月額 290 円が発生します。写真整理は長期戦になりますから今やれることから始めましょう！

Google フォトを使った整理の基本は、フェイスグルーピング（顔分類）・アルバム・アーカイブ・場所検索の機能です

- ①フェイスグルーピング：Google フォト内を顔で自動分類、最終的にはアルバムに共有化
- ②アルバム：自由にフォルダを作り（〇〇旅行など）コピー保存
- ③アーカイブ；大切にない写真、メインに表示させたくない写真を移動保存
- ④場所検索：スマホ撮影写真であれば GPS 情報がありますから訪問地名入力で該当写真表示、表示後アルバムに

*最終的にはアルバムを全てパソコンや外付けディスクにダウンロードして完成です

1. 最初に確認すること

この整理対象はGoogleフォト内だけになりますから、パソコンに保存されている写真も対象である場合は、Google フォトにアップロードする必要があります。

①ピクチャの容量確認

エクスプローラー→ピクチャ→右クリック→プロパティ

*Google フォトをPCにDRしている場合などは対象外フォルダがあることになるので、ピクチャフォルダを展開して容量を確認する



- ②Google フォトの現在の容量確認
Google フォト → 左下 → 保存容量



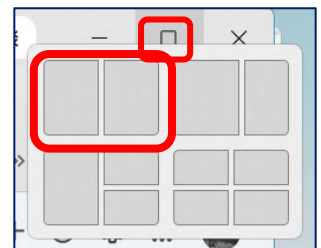
- ③保存容量を割引で購入
ここから先は未経験なので不明です



2. パソコンから Google フォトへのアップロード

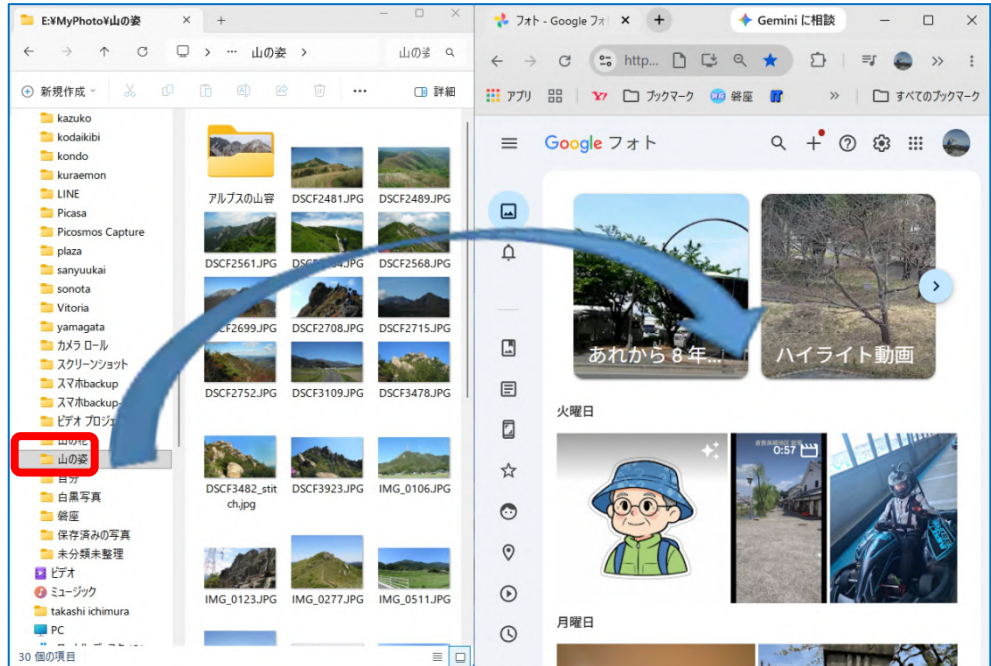
- *Google フォトには**フォルダの概念がなく**、フォルダ単位でアップロードしてもフォルダは取り込まれずに内部のファイルのみが取り込まれます
- *取り込まれる場所はファイルの持つ年月日の位置です
- *iPhone からパソコンに取り込んだ画像は、本来 1 枚である筈のものが複数ファイル (2~3) になっていることがあります。拡張子 heic/mp4/jpg/raw があり、heic もしくは jpg の 1 枚のみを残し削除しておくことでフォルダ単位のアップロードが可能になります。

- ①Google フォトを開く
右上「□」をクリックし、表示画面から 2 画面を選ぶ
- ②エクスプローラーを開き、もう片面に表示



③エクスプローラー画面でアップロードするフォルダを選択

④Google フォト画面にドロップ



このフォルダを自動的にバックアップしますか？

Google フォト によって、このフォルダの新しい写真と動画が自動的にバックアップされます

ファイルのみをバックアップ

フォルダをバックアップ

1 / 101

アイテムのバックアップには約1分かかります

停止

すべて表示

① 4個のアイテムをバックアップできませんでした

97個のアイテムをバックアップしました

アルバムに追加

*バックアップできなかったものは画像ではなかったもの

*フォルダ2重構造であったが全部裸になりファイルだけが取り込まれる

3. フェイスグループ핑

写真整理の多くは家族・友人と『人』主体であることから、フェイスグループ핑は**写真整理の最重要ツール**と捉えています。『顔』の登録が出来れば、顔単独で“〇〇ちゃんの成長記録”が

出来上がっている訳ですが、次に『顔+物・分野』の検索が可能になり、例えば“〇〇ちゃん 野球”で〇〇ちゃんが写っている野球関係写真を瞬時に収集出来るからです。しかも、収集された写真は撮影日の時系列に並んでいます。“〇〇ちゃんの野球記録”としてアルバム登録して完成します。

まだ未実施の人は『フェイスグルーピング（顔登録&収集）』参照して実施。実施済の人は画像追加による収集増加有無、新たな顔の登録が行われていないか確認。

特に、古い写真をアップロードしたことで既登録者が新たな顔として登録されることがありますので『同一人』であることの操作が必要になります

→この場合は同じ名前を付けて『同一人物ですか』の問いに『はい』とすれば統合することが出来ます。

4. アルバム

Googleフォトにはフォルダという概念がありませんが、アルバム項目の中の一つ一つのアルバムがフォルダに該当します。一層構造のフォルダです。

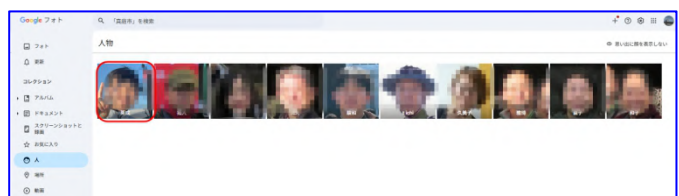
整理該当写真は全てこのアルバムに収めてからパソコンにダウンロードします。

アルバム作成には次の方法があります

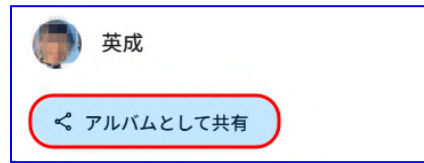
- ①フェイスグルーピングで纏まった『人の中の人物』を『アルバムとして共有』する
- ②アルバム内にアルバム（フォルダ）を作り名前を付けて、格納したい写真を追加する（コピー）
- ③『検索』を使用して収集出来た中から対象写真を選んで、アルバムに追加する

<フェイスグループの人物をアルバムに>

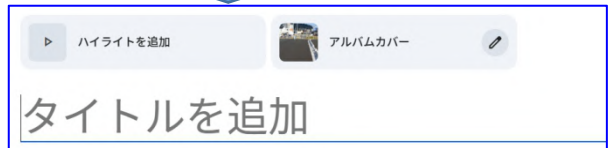
- ①人→人物をクリック



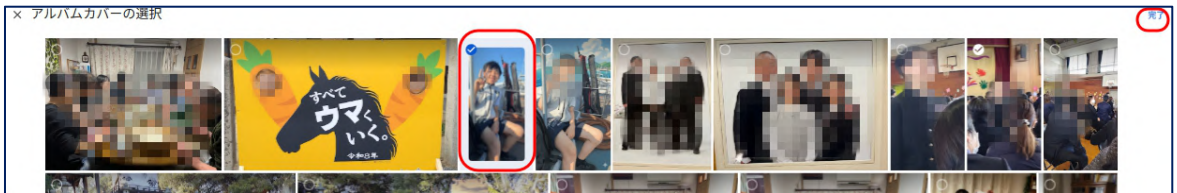
②「アルバムとして共有」をクリック



③「タイトルを追加」をクリックして入力

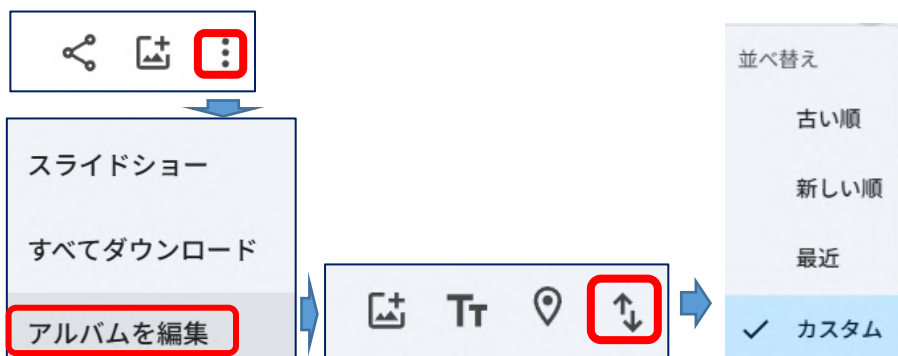


④「アルバムカバー」を変更する：赤枠をクリック→アルバムカバーの選択画面表示→画像を選び→右上の「終了」をクリック



後日、フォトに追加された人物画像は自動的に人物に反映され、且つ、アルバムにも反映（自動追加）されます

**アルバム内画像表示は年月表示なく画像だけが並びます。配列は新しい・古い順・最近とあり 並べた後は自動でカスタムになり“自由に並べ替え”が出来ます。この配列はGoogleフォト内だけのものですが、お気に入り画像を前に持てるのは見ていて楽しいものです。



配列は年月日がキーですが、加工した画像は撮影日データが無くなっており加工日、もしくは、取込み時の位置に表示されます

アルバム一覧画像は Ctrl+マウスで拡大縮小表示可能

<アルバム（フォルダ）を作る>

写真を個別に収納（コピー）するためのアルバムを手動で作ります

①「アルバム追加」をクリック



②タイトルを追加



*ファイルなしアルバムが作られる

③アルバムに写真追加 → 写真選択

④右上「+」クリック→「アルバム」クリック→アルバム選択



* *PC へのDRは7項で説明

<検索からアルバム対象を収集する>

検索からどれだけ収集出来るのかは写真が持っている情報次第ですから未知数です。スマホ撮影写真の場合はGPS情報がありますから「町」レベル情報を持っているが、「市」レベルまでは確実でも「町」を検出しないことがある。

また、山に関してですがGPS情報を持たない写真では富士山・槍ヶ岳・北穂高は検索可能でしたが剣岳・北岳は検索出来ていませんから近隣の山や一般的な観光地名での検索は難しいと思われます。

一方、私の散歩コースである足高神社は撮影することが多いからでしょうか知名度が低いにも関わらず「足高神社」で確率高く収集します。

自転車・車・運動場・花などの一般的なものは広い範囲で検索出来ており、また、毘沙門天像の固有名称から一般には馴染みのない『磐座』これも多く収集出来ています。

登録人物名+物・場所・競技名などは確率高く収集出来ていますから、孫の競技活動記録作成には最適だと思います。

ここに入力するだけです！



アルバムへの追加は写真選択後に前ページ④と同じ、新規アルバムの場合はアルバム名入力。

5. アーカイブ

本来の意味は archive 「保管する・保存記録・記録保管所」ですが、ここでは『削除せずに専用の保管庫へ移して整理する機能』、平たく言えば“削除するほどでは無いが、邪魔だから取敢えず別の場所へ移動する”意味です。

スマホ写真は気軽に撮影出来ることから色々な場面・被写体が増えてしまい、閲覧の邪魔になるものはアーカイブしておきましょう。必要になった時は何時でも元の位置に戻せます。

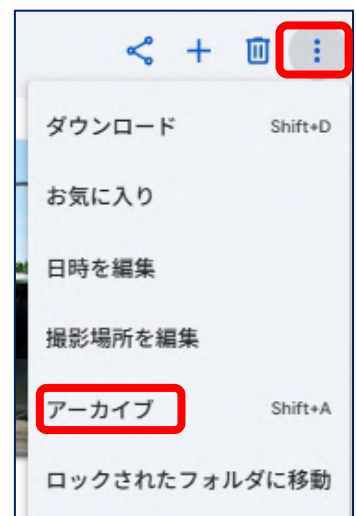
アーカイブはこの位置に



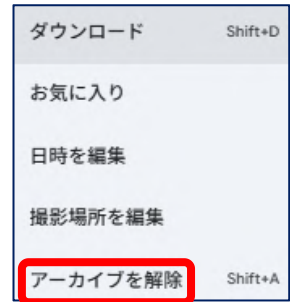
アーカイブは色々なアプリに設けられており、邪魔もの隠しではなく“一般情報に紛れて分からなくなることを防ぐ”性格が強い

- *Gmail (見る面からは使い難い)
- *Keep メモ (Google)
- *Outlook
- *Android15 以上のアプリに
- *Instagram

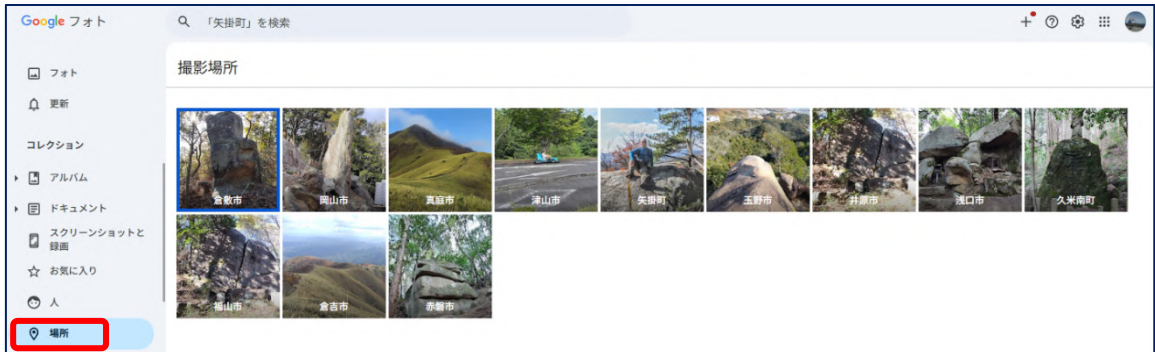
*アーカイブに移動：写真選択 → 右上縦3点 → アーカイブ



＊アーカイブから元に戻す：写真選択→縦3点→アーカイブを解除



6. 場所



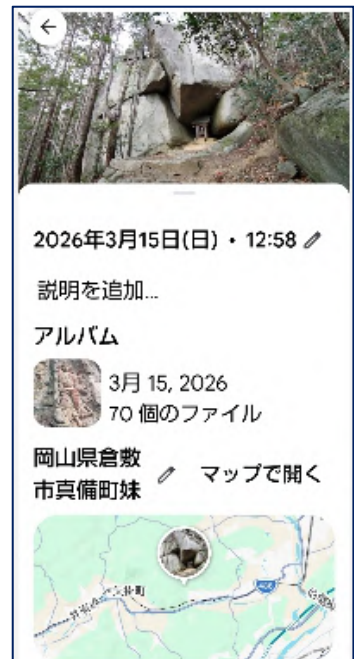
私の Google フォトでは 12市町が収集されているが、全てスマホ撮影のもので旧カメラ撮影のものは一枚も収集されていない。各写真に撮影場所を入力することは可能だが数量から現実的ではない。

表示されている範囲で、アルバム作成で写真を選ぶときに場所から探し出し易いことがあれば利用する、程度ではないだろうか。

尚、Google フォトで場所情報はこのように表示されている

スマホで開く → 上にスライド

手動入力したものが場所一覧に表示されなくても、検索では確実に出てくる



7. アルバムをダウンロードする

この項目は7ページあります。メインはアプリのインストールですからアルバム作成が途中段階でも、体験として実行しておきたいと思います。

パソコンはいずれ買い替えることになりますから外付けディスクへのダウンロードが望ましい。もし、古いパソコンがあるならディスクを取出してケースだけ購入すれば外付けディスクとして使えます。パソコンとドライバー持参すれば取り出し支援します！

そして、ダウンロードはチョット厄介です。それは、**普通にダウンロードすると撮影日データが消えてしまい**、時系列に並べることが出来なくなってしまふからです。そのために Google Takeout エクスポートして、**無料デスクトップアプリ Google Takeout Connect** を使用して撮影日時取得作業を行います。

①パソコン/外付けディスクにアルバムフォルダを作る

「アルバム～2026」のような名前で、PC ならピクチャの中に

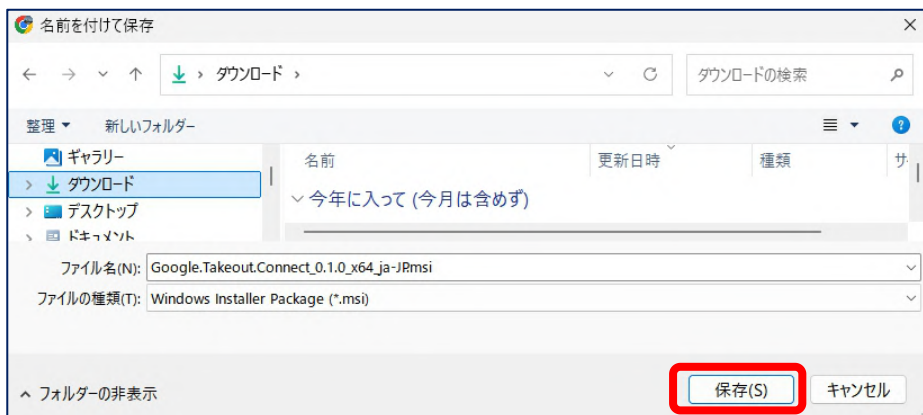
②Google Takeout Connect の入手

① [ここ](#) をクリック

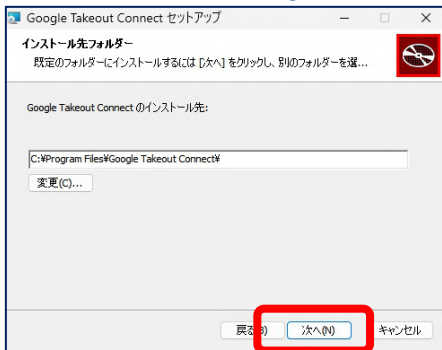
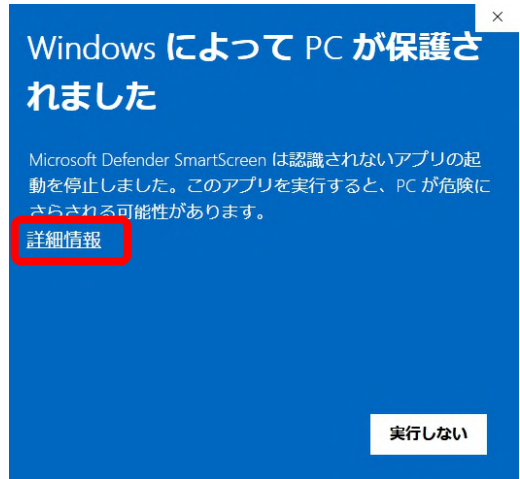
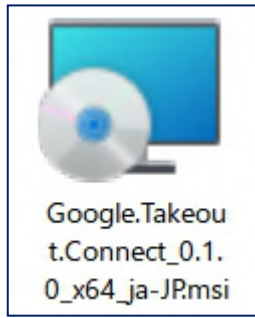
② 下の方にある ▼Assets 2 行目をダウンロード



③保存



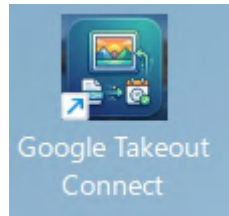
④インストール：ダブルクリック→詳細情報→実行



『この不明な発行元からのアプリが・・・許可しますか』 →はい



この画面が立ち上がります
あとで使用します ✕で
消す
デスクトップに
このアイコン



③Google Takeout でダウンロードする

- ①Google Takeout を開く：[ここをクリック](#)
- ②「選択をすべて解除」をクリック



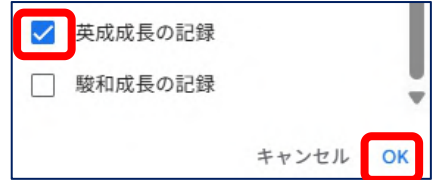
- ②Google フォトにチェックを入れて、「すべてのフォトアルバムが含まれます」をクリック
一番下までスクロール



③開いた画面の「選択を解除」をクリック



④下にスクロールして「ダウンロードするアルバム」を選んで「OK」をクリック



⑤下にスクロールして「次のステップ」をクリック

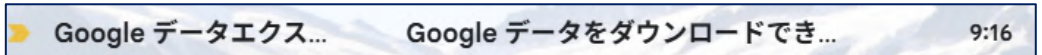


⑥Google データ エクスポート → 「エクスポートを作成」をクリック

* 標準設定のままで良いと思いますが一応確認

- エクスポート先：ダウンロード リンクをメールで送信
- 頻度：1 回のエクスポート
- ファイル形式：zip
- ファイルサイズ：2GB（沢山ある場合は 4GB 選択）

⑦メール着信 : Gmail 確認



⑧「青色部分」をクリック



⑨表示ファイルの「ダウンロード」をクリック

⑩パスワード入力→次へ


t ichi

 [別の方法を試す] を選択すると、パスキーを使用してより安全かつ手軽にログインできるようになります

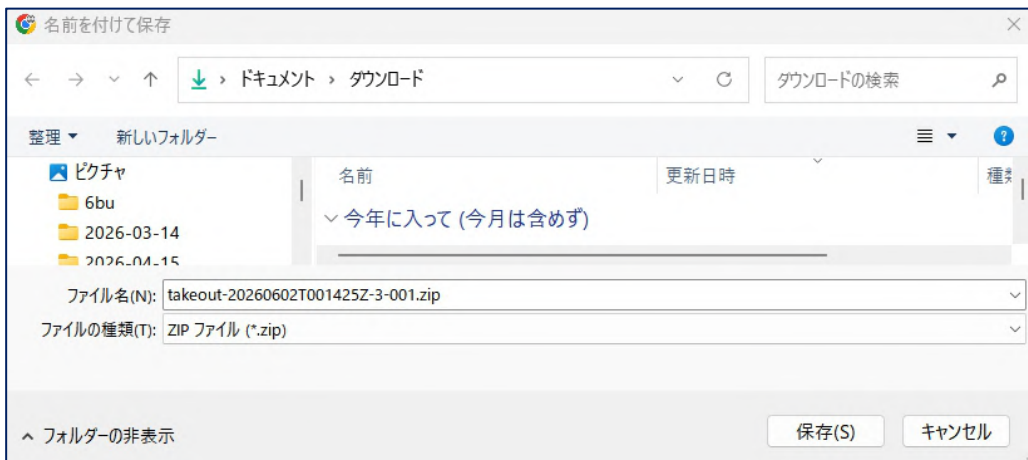
続行するには、まず本人確認を行ってください

パスワードを入力

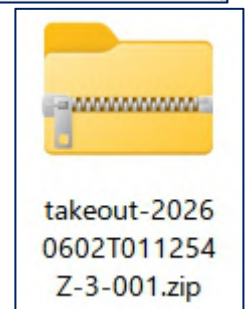
パスワードを表示する

別の方法を試す 次へ

⑪名前を付けて保存



⑩保存確認



④Google Takeout Connect を開いて撮影日データ取得する

①Google Takeout Connect を開く

②出力先フォルダを指定する

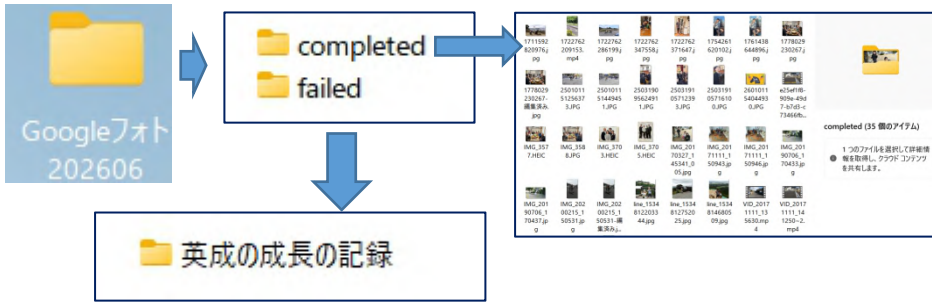
- ③ダウンロードした zip ファイルを選択し、「メタデータを復元する」をクリック



- ④処理完了：『json メタデータが見つからず成功は1件』と表示されていますが、スマホ写真は json ではなく exif に書き込まれていることによるもので、写真情報は完全に移行出来ております！ ただし、動画は出来ておりません。



⑤確認



⑥フォルダの名前を変えて failed フォルダを削除する

＊ ＊写真情報の比較確認

通常の DR 時データ

250319105716100.JPG

共有

詳細

種類	JPG ファイル
サイズ	1.08 MB
ファイルの場所	E:\ドキュメント\Downloads...
更新日時	2026/06/01 (月) 18:49
圧縮サイズ	1.08 MB
圧縮率	0%

今回の DR 時データ

250319105716100.JPG

共有

詳細

種類	JPG ファイル
サイズ	1.08 MB
ファイルの場所	E:\デスクトップ\Googleフォ...
更新日時	2026/06/02 (火) 10:24
撮影日時	2025/03/19 (水) 10:57
大きさ	2304 x 4096
タイトル	250319105716100
カメラの製造元	SHARP
カメラのモデル	SH-M24
件名	250319105716100
絞り値	f/1.9
露出時間	1/60 秒
ISO 速度	ISO-153
露出補正	0 ステップ
焦点距離	6 mm
最大絞り	1.85
測光モード	中央重点測光
フラッシュモード	フラッシュなし (強制)
35mm 焦点...	23

8. 写真の整理と残（遺）し方

- パソコン：開いて見るだろうか、開いても分かるだろうか
- 外付け　：PCバージョンアップ無関係に開けるが、見るだろうか
- DVD　　：最近のPCにはトレイ付属していない
- USBメモリ：最近は大容量のものあり、TVでも見ることが出来る、配布容易
- 紙に印刷：誰もが見ることが出来るが作るのが大変
- webアルバムの共有：アカウントが2年以上使用されていない場合は削除される可能性がある

＊＊自分に合った方法で考えましょう！　私は印刷（本）とUSBメモリで渡しました、配布後もデータは増えています
が現在はLINE等で共有出来ていますから、配布後の自分の記録だけを紙で残すことにしています。